

# 思いやり

第 18 号

発行者

名農高生徒指導部  
平成31年1月23日(水)

## 自由と責任

自由とは「他から束縛されないこと。思いどおりに行動できること。他のものにはばられないで働く意志」 e t c (小学館新選国語辞典より)。

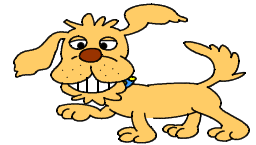
責任とは「人が引き受けてなすべき任務。法律上の不利益ないしは制裁を負わされること。その核心は不法な行為をなしたものに対する法律上の制裁で、対個人的なものと同社会的なもの及び民事責任と刑事責任がある」(広辞苑より)とあります。

そこで、一つ考えてみましょう。日常生活の中で、一人一人が勝手気ままの思い通りに行動したらどうなるのでしょうか。秩序は乱れ、社会生活自体が困難になってしまい、とんでもない状況にまで発展してしまいます。その時の気分で、自分の思い通りに行動すると、必ず周りの人たちに迷惑をかけてしまいます。自由に行動するということには、その中に『制約』という法律上の「条件」や「枠」が設けられているのです。だからみんなが安全で安心した生活ができるのです。学校生活の中にも『規則』があります。この規則があるからみんなは、安全で安心した学校生活を送ることができるのです。日頃から「責任ある行動を取りなさい」と言っ

ていますが、「自分の取った行動には、自分で責任を持つ」ということを忘れてはいけません。「自由をわがままに、はきちがえないでほしい」と思います。わがままは「他人のことを考えず、自分の都合だけを考えて行動する」(三省堂大辞林)とありますので、くれぐれも謹んでください。一年の始まりです。今年の目標に「責任ある行動」をプラスしてみても、いかがですか。



## 3年生一つの節目



新年が始まり、そして3学期も始まりました。3年生は、あっという間に学年末考査の時期となりますね。3年前の入学式を思い出し、あれから3年が経ったんだなあ・・・と、この3年間で走馬燈のように頭をよぎっているのではないのでしょうか。そして来週の1/29(火)~2/1(金)には最後のテスト「学年末考査」が控えています。進路が決まっている人も決まっていなくても、一つに節目を迎えます。この3年間の締めくくりのテストです。気を抜かずしっかりと最後を締めくくりましょう。

ところで、3年生の諸君はこの名農に入学し3年が経過しましたが、君たちは今どんなことを考えていますか？人それぞれかもしれませんが、『名農に入って、良かった〜』と思ってもらえたでしょうか。泣いても笑っても君たちには『名久井農業高校卒業』という拭い去ることができない看板が付いてまわります。いよいよ実社会への第一歩が始まります。期待に胸を膨らませている人も多いと思います。中には不安になっている人もいるのではないのでしょうか。でも時間は待ってはくれません。実際に生活していかなければなりません。これから様々なことを経験すると思いますが、この経験したと高校生活で身につけたことを合わせ、それらから考えられることを駆使して、これからの人生を生き抜いて行ってほしいと思います。不足していることがあれば、そう感じた時にすぐ勉強すればいいのです。遅くはありません。知らないままにしておくことが、後々に後悔することにつながるのです。大変なようですが、これもまた楽しく思えるのです。何はともあれ、人生の節目です。『夢・目標』をしっかり持って、堂々と生きてほしいと思います。学年末考査の後には、家庭学習の期間となります。卒業式まで有意義な生活をして下さい。



### ◆生徒の本分◆

学校を休まない・勉強する・きまいを守る